

IKEAと無印良品

—政治文化と企業文化の共通性—

(仮説) 政治文化が企業文化に
反映されているのではないか？

スウェーデンは発信上手？

スウェーデンは発信上手

- 小学校の段階から学校において自発的な行動を求められる
- 答えの無い質問に自分なりの答えを出すことを求められる
- 教師に対して反論・意見を示す事ができる。

ex) 校則、ニュース、選挙など



日本は受け入れ上手？

<黒船来航と明治維新> ～日本の近代化～

列強の開国圧力：黒船来航・不平等条約

→ 尊王攘夷運動：外国人を追い払え！

→ 大政奉還・王政復古：倒幕

→ 明治政府：開国和親・三権分立・憲法制定・富国強兵



外圧を発展と繁栄につなげてきた

「どのようにやるか」を考えることが得意

それぞれの特徴を企業からみる

IKEAの例

IKEAにみる発信上手な面

- 独自性と創造性

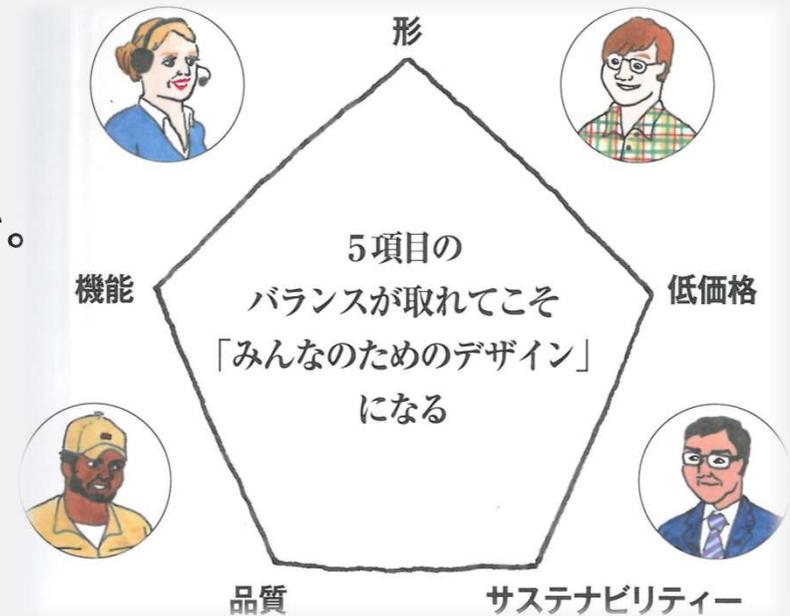
作り手側が新しい商品を世に出していく事で、
買い手に新たな豊かさを生み出す。



IKEAの例

- “デモクラティック・デザイン”

多くの人に行き渡ることができるもの。
優れた品質とデザインは、
多くの人手に入れる事ができる価格であるべき。



IKEAの例

- Space I0 Tomorrow's Meatball



IKEAの特徴とスウェーデン文化の関わり①

- 商品の多様性
- ・もともと多様性を認める文化である。（女性の地位向上、LGBTQの人権問題などを議論してきた歴史がある）
- ・自分の意見を主張する国民性がある。
- →商品数が多くても消費者が取捨選択をする傾向。
- ◎商品数の多さを活かした取り組み...商品名にスウェーデン語の固有名詞をつける。スウェーデン文化を広めるきっかけにもなっている→



IKEAの特徴とスウェーデン文化の関わり②

- 消費者が商品をカスタマイズできる仕組み
 - 自分の意見をしっかり持ち、他人に向けてそれを主張する機会が多い。また、既存のもののみならず物事を自由に変化させることに抵抗がない
 - 自分の好みを自分で把握している消費者が多い
 - 自由度が高いカスタマイズ制度があると、自分のライフスタイルに家具を取り入れやすいので受け入れられる。

IKEAの特徴とスウェーデン文化の関わり③

- サステナビリティに重きをおくIKEAの思想
 - 「自分の意見を主張するのはよりよい暮らしをつくるために当たり前である」という認識が国民の間に浸透している。
 - 環境問題に興味をもつ国民が多く存在する。
 - 企業側も持続可能な社会に貢献しているという点をアピールすることで消費者からの支持を得られる。

IKEAの大切にしていること

- ・ 先進的と評価されることの多いスウェーデン文化を広めることで、将来を見据えた暮らしやすい環境を人々に提供したい
- ・ IKEAの提唱する生活スタイルを**発信**することで、人々の生活によりよい変化を促したい



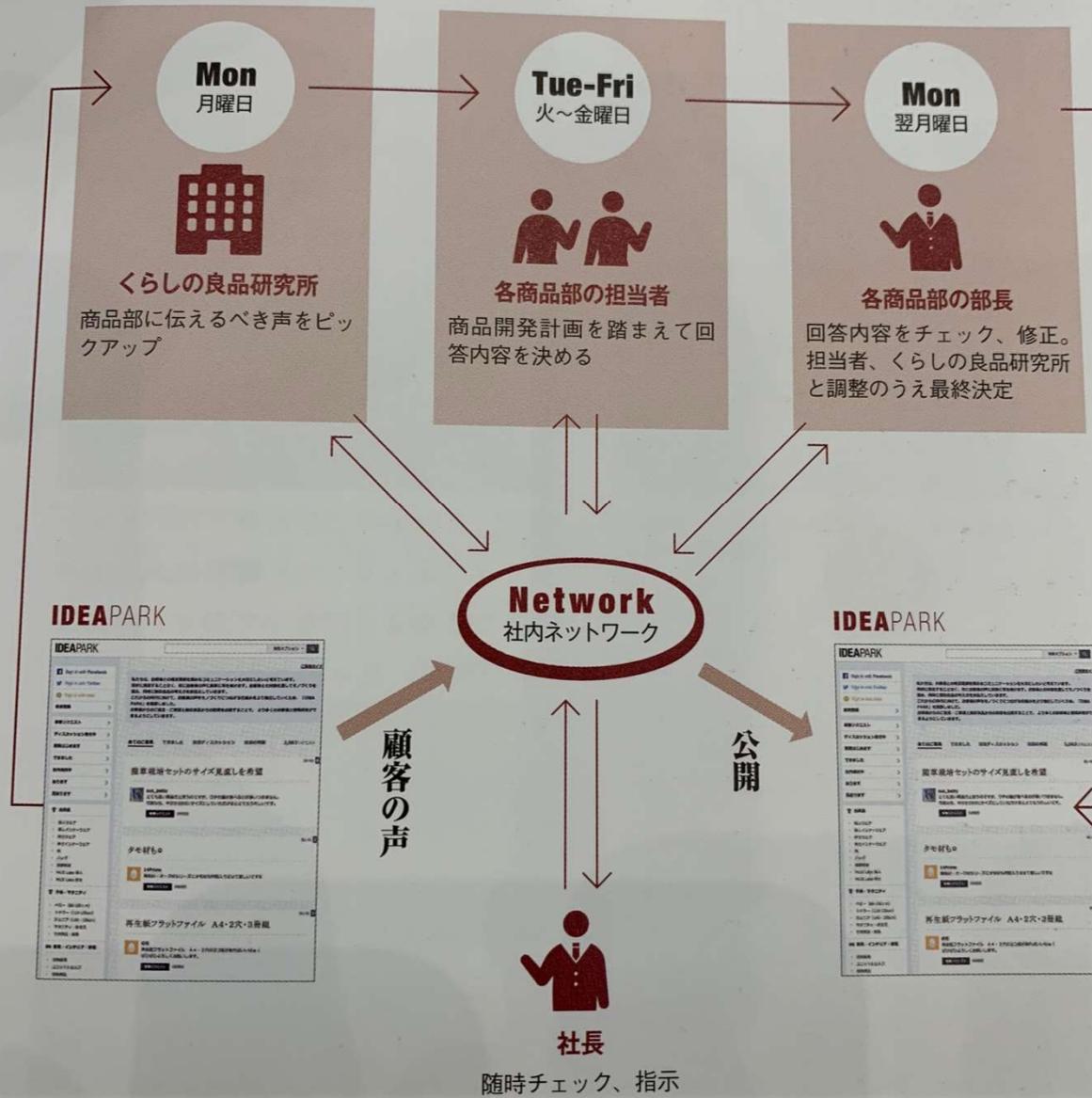
無印良品の例

IDEA PARK

IDEA PARKって？

「作って欲しい！」をリクエストできる
消費者参加型の商品開発

● IDEA PARK に寄せられた顧客の声への対応



これ「**で**」いい

究極の自在性（他ブランドは？：「**が**」）

- ・ ・ ・ MUJIが海外で成功している理由のひとつ

スウェーデンの政治文化と企業文化の共通性

新しいものを率先して創り出し、自ら発信していく。

個人も企業も独自の考えを示していく。

日本の政治文化と企業文化の共通性

外からの影響・意見を素直に受け入れ、学び、考え

独自の形に変えて発信していく

考察

やはり、政治文化と企業文化には相関性があり、
お互い強みがある。

日本は受け入れが上手いので、
上手く取り入れていくのがいいね！